

「一生勉強、一生青春」  
 これからの社会で求められる力と教育のあり方を考える

経済同友会 会員  
 林 明 夫

1. はじめに

- (1) 自己紹介 私の活動領域
- |                               |                                  |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 株式会社開倫塾、代表取締役社長               | 社会福祉法人両岸福祉会 特別養護老人ホーム清明苑、理事(足利市) |
| 学校法人有朋学園、有朋(東日本)高等学院、理事長(福島市) | 公益社団法人経済同友会 幹事、サービス産業活性化委員会 副委員長 |
| 宇都宮大学大学院工学研究科、客員教授            | 社団法人栃木県経済同友会、幹事                  |
| 作新学院大学、客員教授                   | 足利商工会議所、議員                       |
| 栃木県教育委員会、栃木県社会教育委員            | 開倫ユネスコ協会、会長                      |
| マニー株式会社、顧問、前社外取締役             |                                  |

- (2) 本日のディスカッションの目的  
 これからの社会で求められる力と教育のあり方を考え、教育の向上を図ること

2. これからの社会で求められる力

(1) これからの社会	(2) 求められる能力(キー・コンピテンシーズ)
知識基盤型社会 国際化社会 超少子高齢化社会	知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力 多様な集団で交流する能力 自律的に行動する能力

\* 学校での教育は社会ですべて役に立つ  
 教科教育も大事  
 教科外教育も大事  
 (かくれたカリキュラム)

- (3) キー・コンピテンシーズの前提となる能力  
 学び方を学ぶ(Learning To Learn)能力——(理解・定着・応用)  
 読書による思慮深さ ——(書き抜き読書ノート)  
 \* 新聞を読んで考える力、批判的思考能力(Critical Thinking) (スクラップブック)

3. 社会が求める教育のあり方

- (1) 社会的使命に基づいた学校経営(Mission Based School Management)  
 「使命」とは「命を使う」こと  
 「経営」とは「営みを経て目的・目標を達成すること」  
 (2) 企業が目指すのは「永続する企業(Visionary Company ビジヨナリー・カンパニー)」

永続する企業の条件	求められる人材
(ア) 規律ある人材が (イ) 規律ある考えに基づいて (ウ) 規律ある行動をすること	規律ある考えに基づいて 規律ある行動ができる 規律ある人材

- (3) 企業(事業所)で大切にされること、目標とされること  
 「5S」(ごえす) 「整理、整頓、清掃、清潔、躰」  
 (ア) 5Sにおける「躰」とは「他人に言われなくても自分の意思で4Sができること」  
 (イ) 一般的な「躰」 ・「美しい立居振舞い」.....「服装第一」  
 ・「敬語表現を含む言葉遣い」.....「あいさつ第一」  
 基礎教育 ...・仕事に関する知識、情報、技術  
 標準化 ...・バラツキが少ないこと、「あたりまえ品質」、「魅力的品質」、「断トツ品質」  
 日常的改善活動  
 戦略的方針管理  
 分析的手法  
 ISO(国際標準)  
 シックスシグマ  
 デミング賞  
 日本経営品質賞、米国国家経営品質賞  
 経営の基本理念 ・「顧客本位」・「独自能力」・「社員重視」・「社会との調和」  
 TQM(Total Quality Management 総合的品質経営)

4. おわりに 今、学校に求められること

- (1) 今、学校でやっていること・学んでいることの意味を教え続け、児童・生徒の自覚を促すこと  
 (2) 学び続ける意味、一生使える学び方を教え続けること  
 (3) あきらめたらおしまい、自分の未来は自分で切り開く、ポジティブ・シンキング

社会に出たあとも必要なことは、  
 「勉強、勉強、また、勉強」  
 「練習、練習、また、練習」  
 練習は不可能を可能にする